

Keifuku Report

株主の皆様へ
けいふく
レポート

2017 WINTER



越前松島水族館

index

- 01 株主の皆様へ
- 02 「沿線深耕」の推進／TOPIC
- 03 連結決算ハイライト／事業セグメント別概況
- 05 ニュース&トピックス
- 06 会社情報／株式情報／株主優待のご案内

 京福電気鉄道株式会社

Keifuku Electric Railroad Co.,Ltd.

●株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、当社グループの事業運営に平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

当社第112期中間期(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)の「けいふくレポート」をお届けするに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

●当中間期の業績について

当社グループでは、各事業にわたり、安定的な利益確保のための基盤づくりと積極的な営業活動に取組みましたものの、当第2四半期連結累計期間の営業収益は、京都バスタクシー(株)を本年3月に解散したことによって、5,763百万円(前年同期比108百万円、1.8%減)となりました。一方、運輸業・不動産業で修繕費や減価償却費が増加したことなどから、営業利益は603百万円(前年同期比48百万円、7.5%減)となりました。これに営業外収益および営業外費用を加減した経常利益は592百万円(前年同期比49百万円、7.8%減)となり、特別利益および損害賠償引当金繰入額等の特別損失ならびに法人税等を加減した親会社株主に帰属する四半期純利益は296百万円(前年同期比104百万円、26.1%減)となりました。

●今後の取組みについて

経営理念の実践、中期経営計画の実行に引き続き取組むと同時に、海外からのインバウンドのお客様の動向など、経営環境の変化を注視しながら、京福ブランドの源泉である「輸送の安全確保」と「高品質なサービスの提供」を最優先課題に、収益の拡大に努めてまいります。

なお、中間配当につきましては、以上のような経営環境を踏まえ、見送りとさせていただき、期末配当は継続して実施させていただく所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月

経営理念

京福グループは、
安全・安心をブランドの礎とし、
人と社会に貢献します。

「経営理念」は、私たち京福グループの
「心のよりどころ」です。



代表取締役社長 岡本光司

「沿線深耕」の推進

京福グループの経営ビジョン「沿線深耕～わたしたちのまちをさらに楽しくにぎやかに」に基づき、中期経営計画でも「沿線深耕」を主たる戦略に位置づけ各施策に取り組んでいます。

このうち、嵐電沿線の地域ブランドの構築を目指し、沿線地域の社寺や店舗などと連携した沿線探訪の企画として、本年6月から11月にかけて、嵐電のガイド付き貸切電車も組み合わせながら、鹿王院で沙羅双樹を観賞し通常非公開の客殿で京の味覚を楽しむツアー、非公開の天龍寺開山塔・臨川寺への特別参拝、あるいは京都出身の歴史作家を案内役に鳥居本など奥嵯峨の魅力を知るまち歩きといった、嵐電でなければ体験のできない、深掘りの魅力にあふれた京都の旅を企画・実施しました。



TOPIC

福井交通(株)と京福タクシー(株)が合併

新たな「福井交通(株)」として地域一番のタクシー会社を目指します



本年10月1日、福井交通(株)と京福タクシー(株)が合併し、新たな福井交通(株)として営業を開始しました。この合併により、同社のタクシー認可台数は91台と、福井県内で最大規模となりました。同社は、福井県で「地域一番」と評価されるタクシー会社を目指して、乗務員の接客向上やタクシー車両の更新など、さらなるサービス向上と安全・安心の提供に取り組んでまいります。

おもて表紙

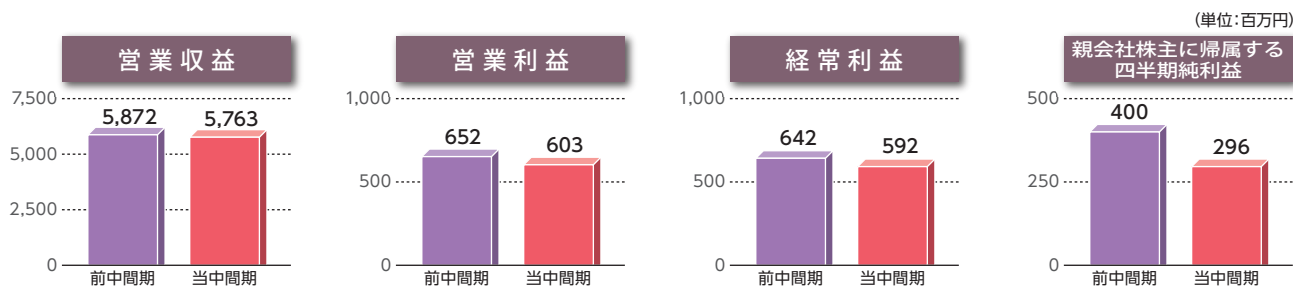
越前松島水族館

越前松島の美しいロケーションに位置する水族館。「マンボウ売店棟」リニューアルや様々な企画展で集客を強化。タンカー「ナホトカ」の重油流出事故から20年。多くの人々に救っていただいたバンドウイルカの「ラボ」も元気に20歳になりました。



連結決算ハイライト／事業セグメント別概況

● 連結決算ハイライト



運輸業

■ 鉄軌道事業

嵐山線では、駅施設のバリアフリー化や多言語案内設備等の整備のため、本年4月1日に普通旅客運賃と定期旅客運賃の運賃改定を実施、当社西院駅と阪急電鉄(株)西院駅の結節改善や、海外からのお客様のご利用の堅調な推移から、運輸収入は増収となりました。

6月には、台湾の鉄道会社「高雄捷運股份有限公司(通称:高雄メトロ)」、江ノ島電鉄(株)と三社観光連携協定を締結するなど、台湾インバウンドの誘致活動も本格的にスタートさせました。

叡山ケーブル・ロープウェイも、秋季観光シーズンに向けて、社寺・駅舎等のライトアップ企画を進めるなど、八瀬・比叡山エリアへの観光客誘致に取組みました。

■ バス運送事業

京都バス(株)では、観光需要が好調に推移するなか、京都市交通局とのシームレス化による旅客の利便性向上策として、本年4月より、ICカードによる市バス均一フリー区間における定期券共通乗車への参画と乗継割引サービスを開始し、利用客数が増加しました。

京福バス(株)では、各種バス利用促進活動の実施により、福井市内路線収入が好調に推移しました。また、JR福井駅西口広場バスターミナルからの100円運賃区間の利用促進のための営業活動、来年開催の福井国体に向けた輸送準備などに取組みました。

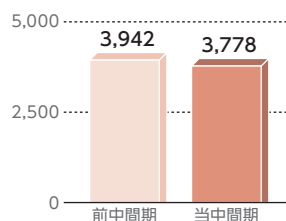
なお、「貸切バス受注センター」において、当社グループの貸切バス受注の拡大と効率的な運用を図るため、営業要員の増員による営業活動強化に努めました。



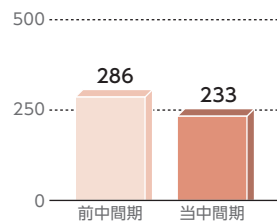
阪急との西院駅結節をPRする嵐電のラッピング電車(上)と福井国体をPRする京福バスのラッピングバス(下)



営業収益 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)



不動産業

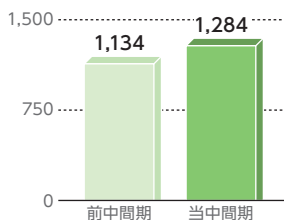
不動産賃貸事業では、前年度における「ランフォート西院(さい)」、「ランフォート北野白梅町」の取得など、沿線の物件も充実しつつあり、さらなる物件の拡充を目指しています。

嵐山駅ビルは、上層階に入居予定のホテル「ファーストキャビン京都嵐山」の来春の開業に向けた建設を、計画通り進めています。

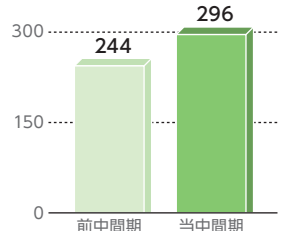
「BOAT RACE(ボートレース)三国」では、外向発売所「ディアポート三国」の活用、スマートフォンアプリを利用したレースの直前予想配信、様々な利用促進キャンペーン実施などの施策でさらなる売上拡大を図りました。

嵐電沿線の定住人口増加を目指す沿線の空き家の活用策、えちぜん鉄道福井口駅周辺のグループ保有土地の有効活用策など、新たな事業計画の策定も進めています。

営業収益 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)



「ランフォート西院」と西院駅下りホーム

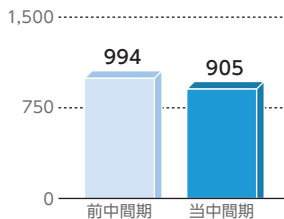
レジャー・サービス業

飲食・物販業では、「八幡家(やわたや)」、「菟福庵(きふくあん)金閣寺みち店」に加え、恒例となった嵐山駅前広場での屋外ビアガーデン「RANDEN EKI-BEER 2017」で利用促進を図りました。「RANDENバル」では、人気漫画やキャラクターとコラボレートしたオリジナルメニューやグッズの提供等により、多くのお客様にご来店いただきました。

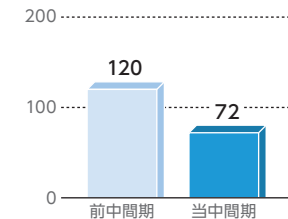
三国観光ホテルでは、新たに台湾インバウンド誘客に向けた営業活動を展開するとともに、来年の福井国体開催に向け、各種競技団体への販売促進に努めています。

越前松島水族館では、ご家族連れのお客様向けの各種企画の実施に加え、本年3月の「マンボウ・売店棟」のリニューアルオープンに伴い、お土産商品等を充実させたことにより、売店売上が増加しました。

営業収益 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)



期間限定で中央ホームでも展開した嵐山駅「RANDEN EKI-BEER」

● 京福バス(株) あわら温泉から丸岡城・永平寺への直行バス運行 北陸新幹線敦賀開業に向け福井観光をPR

京福バス(株)は、西日本旅客鉄道やあわら市、坂井市の支援を受け、本年4月29日から来年3月31日までの土日祝に、あわら温泉と丸岡城・永平寺を結ぶ観光タイプの大型バスを新たに運行しています。北陸新幹線敦賀開業に向け福井エリアのPRを行うとともに、既存路線と組み合わせることで、点在する観光スポットとあわらエリア、福井駅との回遊性をさらに向上させることが目的です。運行初日にはえちぜん鉄道あわら湯のまち駅で出発式を執り行いました。



出発式終了後、初便を見送るあわら温泉の女将さんとご当地キャラ



嵐山駅で協定書に署名する高雄メトロ・陳瑞騰特任代表(左)と岡本社長

● 嵐山線 高雄メトロとの観光連携協定締結 台湾インバウンドの誘致活動が本格化

京福電気鉄道(株)は、本年6月8日に台湾・高雄市の鉄道事業者「高雄捷運股份有限公司(通称:高雄メトロ)」と観光連携協定を締結しました。この協定は、既に同社と協定を締結し、平成21年嵐電と姉妹提携を結んでいた江ノ島電鉄(株)の橋渡しにより実現しました。この協定に基づき、相互PRと、両社の使用済みつづを相手側の駅窓口で提示すると、特典として沿線紹介ブックがもらえる「乗車券交流サービス」を開始しました。

また6月7日、台北市内で行われた福井県観光連盟主催の「台湾インバウンド商談会」にも京福グループとして参加し、京都・福井両地区で台湾インバウンドの誘致活動を本格的にスタートさせました。

会社情報 / 株式情報

● 会社概要 (平成29年9月30日現在)

社名	京福電気鉄道株式会社 (Keifuku Electric Railroad Co.,Ltd.)
設立	昭和17年3月2日
運輸開始	明治43年3月25日(四条大宮～嵐山間)
資本金	10億円
従業員数	114人
本社所在地	京都市中京区壬生賀陽御所町3番地の20
福井事務所	福井市日之出1丁目6番14号
鉄道部事務所	京都市中京区壬生淵田町18番地

● 役員 (平成29年6月21日現在)

取締役会長	下條 弘 (しもじょう ひろむ)
代表取締役社長	岡本 光司 (おかもと みつじ)
常務取締役	天谷 幸弘 (あまや さちひろ)
常務取締役	水田 潤二 (みずた じゅんじ)
取締役	増田 寿男 (ますだ ひさお)
取締役	長尾 拓昭 (ながお ひろあき)
取締役(社外)	吉川 奈奈 (きっかわ なな)
取締役(社外)	大柳 雅利 (おおやなぎ まさとし)
常勤監査役	木村 靖夫 (きむら やすお)
監査役(社外)	山川 雄二 (やまかわ ゆうじ)
監査役(社外)	市田 龍 (いちだ りょう)

● 株式の状況 (平成29年9月30日現在)

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	20,000,000株 (自己株式110,396株を含む)
株主数	2,684名

● 京福グループ会社のご紹介 (平成29年9月30日現在)

京都バス株式会社	福井交通株式会社
京福バス株式会社	株式会社京福コミュニティサービス
京福リムジンバス株式会社	京福商事株式会社
京福タクシー株式会社	三国観光産業株式会社
ケイカン交通株式会社	

株主優待のご案内

● 株主ご優待制度

株主優待乗車券・乗車証(年1回発行)

ご所有株式数		ご優待内容	枚数
株式併合前	株式併合後		
5,900株以上	590株以上	嵐山線・鋼索線乗車証	1枚
9,600株以上	960株以上	京福バス回数乗車券	70枚
12,000株以上	1,200株以上	① 嵐山線・鋼索線乗車証	1枚
		② 京福バス全線乗車証	70枚
19,200株以上	1,920株以上	①または②のいずれかをご希望	1枚
		② 京福バス全線乗車証	
19,200株以上	1,920株以上	嵐山線・鋼索線・京福バス全線共通乗車証	1枚

※ただし、いずれの乗車証、回数券とも京福バスの高速バス、特定路線にはご乗車いただけません。

- 毎年3月31日を基準日として、株主の皆様に対し、ご所有の株式数に応じて株主優待乗車証類を贈呈いたします。
- 有効期間：6月1日から翌年5月31日まで
- お届けの時期：5月下旬
- お届けの方法：郵送いたします。

嵐山線・鋼索線 嵐電全線と叡山ケーブル(ケーブル八瀬～ケーブル比叡)にご乗車いただけます。

京福バス 高速バス、コミュニティバスなどの特定路線を除く路線バスにご乗車いただけます。ご乗車いただけない路線についての詳細ご案内は、回数券、乗車証とともにお届けします。

○ 当社は平成29年10月1日をもって、当社普通株式の単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに、平成29年9月30日(実質上、同年9月29日)の最終株主名簿に記載された株主様ご所有株式数10株につき1株の割合で併合いたしました。

○ 株式併合後の株主優待の発行基準につきましては、平成30年3月31日時点の株主様への発送分(同年5月下旬予定)より適用いたします。なお、**実質的な発行基準に変更はございません。**

株式についてのご案内

● 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会：3月31日 期末配当：3月31日 中間配当：9月30日(行う場合)
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
各種お問合せ先 郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話 ☎0120-782-031(フリーダイヤル)
公告の方法	電子公告によって行います。 公告掲載URL [http://www.keifuku.co.jp/] ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、京都新聞に掲載いたします。

● 株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

平成28年1月から、社会保障、税、災害対策の行政手続きにおいてマイナンバーの利用が開始されています。**株式等の税務関係の手続きでもマイナンバーが必要**となりますので、お取引の証券会社等へお届ください。

● 特別口座をお持ちの株主様へのご案内

証券会社の口座で管理できていない株式は、当社が三井住友信託銀行に開設した「特別口座」にて管理されています。**特別口座では株式の売買等はできません**。売買等を行うには、証券会社に口座を開設したうえで、株式の振替手続をしていただく必要があります。

ご所有の株式が「特別口座」で管理されているか
ご不明な場合等、特別口座に関するご照会は

三井住友信託銀行 証券代行部
☎ **0120-782-031**
(銀行営業日の9:00~17:00)

へお問い合わせください。

株式に関するお問合せ先

株主に関するお手続き(住所・姓名などの変更、配当金の受取方法・振込先の変更、単元未満株式の買取の請求など)のご照会およびお届出につきましては、証券会社に口座開設をされているか否かによってお問合せ先が異なります。

証券会社に口座を開設されている株主様

▶ 口座を開設されている証券会社にご連絡ください。

証券会社に口座を開設されていない株主様 (特別口座の株主様)

▶ 三井住友信託銀行 証券代行部

三井住友信託銀行 証券代行部

電話 ☎ **0120-782-031** (フリーダイヤル) 平日9:00~17:00 土・日・祝休
ホームページ www.smtb.jp/personal/agency/index.html

京福電気鉄道株式会社

京都市中京区壬生賀陽御所町3番地の20 TEL 075-841-9381(管理部)
ホームページアドレス <http://www.keifuku.co.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

